

選定療養制度による間歇スキャン式持続血糖測定の取り扱いについて

関門医療センター（以下、当センター）では「間歇（けつ）スキャン式持続血糖測定器（freeStyle リブレ 2）」のご案内を行っております。

この機器は、皮膚に装着したセンサーをスマートフォンまたは専用リーダーで読み取ることで、血糖値の推移を簡単に把握することができます。

以前からインスリン使用患者様に保険適応にてご利用いただいていたものが、血糖推移の気になる内服薬のみの患者様、健康診断で高血糖を指摘された患者様でご希望の場合に、自費診療として利用できるようになりました。

I. 保険適応について

本機器は、インスリン治療を受けていない方の場合は保険適用外となり、自費診療となります。

2. 自費診療費用（税込）

一般名称	製品名	価格（税込）
グルコースモニタシステム	freestyle リブレ2センサー	7,500円
グルコースモニタシステム	freestyle リブレ2Reader	7,800円

3. 主な副作用

- ・装着部位にかゆみやかぶれ、違和感が生じることがあります。
- ・測定値は医療機関での測定結果と異なる場合があり、治療判断には医師の評価が必要です。

4. その他

医師による診察の上、必要と判断された場合に限りご案内いたします。

ご希望の方は診察時に医師またはスタッフまでお申し出ください。

※選定療養とは、患者さんご自身が選択して受ける追加的な医療サービスで、その分の費用は全額自己負担となります。

令和6年6月より、間歇スキャン式持続血糖測定器を診療報酬上対象とならない患者さんが使用することは、厚生労働省が定める選定療養の対象となり、当院は実施施設として届出を行っております。

令和7年7月

独立行政法人国立病院機構

関門医療センター